

比較家庭史学会

会報 比較家族史 13

事務局 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学社会科学研究所 利谷研究室

第一六回研究大会プログラム

日時 一九八九年十一月二五日(土)・二六(日)
場所 神戸大学法学部学舎
神戸市難区六甲台三一一
(TEL 〇七八一八八一八二二二)

第一日(二五日) 午前一〇時開会

*会長挨拶

大竹 秀男

*報告〈日本の家〉

司会 岩本 由輝

日本資本主義と家および同族団

河村 望

入会権と家

北條 浩

*昼食(幹事会)

*報告〈家と屋敷地I問題提起〉

司会 住谷 一彦

家と屋敷地の形成過程

江守 五夫

近世農民の家と屋敷地

長谷川善計

ロシア農村における家と屋敷地

肥前 栄一

*懇談会 午後五時

神戸大学教官食堂・費用 四、〇〇〇円程度

第二日(二六日) 午前一〇時開始

*報告〈家と屋敷地II〉

司会 田中真砂子

沖繩の屋敷

植松 明石

平安時代の家と屋敷地

戸田 芳実

*昼食

*総会

*報告〈社会主義社会の家族〉

司会 有地 亨

ペレストロイカと家族強化論

森下 敏男

南斯拉ヴの大家族共同体の崩壊

越村 勲

現代の結婚状況—中国 寛 久美子

大会運営委員 長谷川善計(委員長)

北原 淳 熱田 公

布川 清司 藤原 明久

牧田 勲 寛 久美子

曾根ひろみ

◎出欠の連絡は十月末日までをお願いいたします。



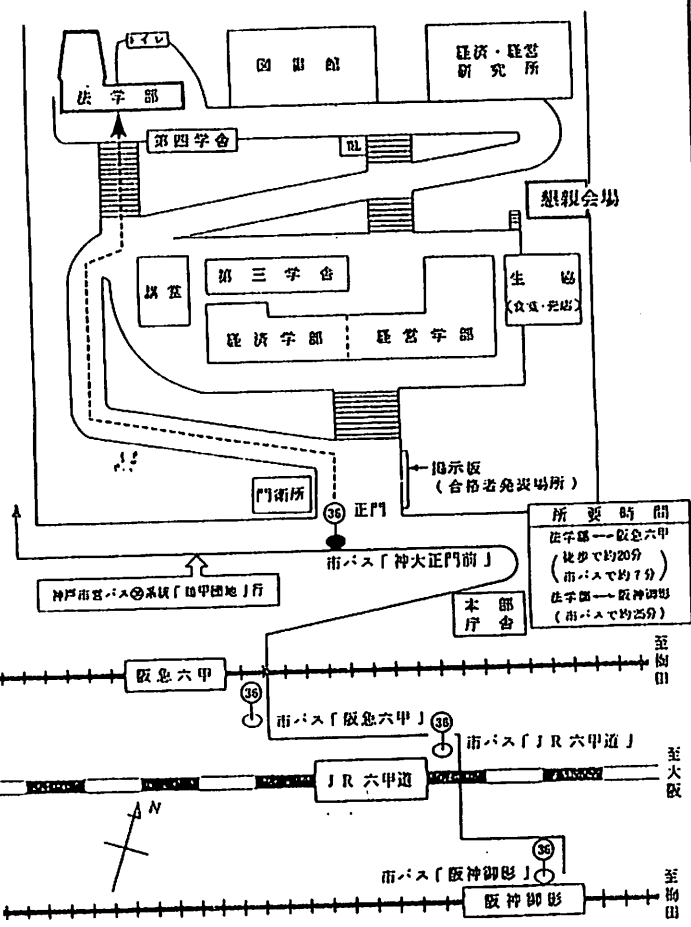
シリーズ家族史第II期について

シリーズ家族史第II期が一九九〇年度から刊行できる見込みです。詳細につきましては第一六回研究大会総会で報告します。執筆者には後日執筆要項等をお送りしますが準備を願えればと存じます。(公報三頁参考)

研究大会に関連する連絡事項

- 1 弁当の予約について
会場近くには食事の場所は多くありませんので、なるべく弁当をご注文いただければと存じます。弁当は八〇〇円です。
- 2 宿舎の一覧を同封いたしましたので早めに御予約いただければと存じます。
- 3 研究大会についての問い合わせ
神戸市灘区六甲台町一
神戸大学文学部社会調査室宛
電話 〇七八八八八一―二二二二
内線(四一七八)
- 4 今回の研究大会ではシンポジウムは開きません。「家と屋敷地」についてのシンポジウムは第一七回研究大会で行います(一九九〇年六月)。
- 5 報告時間については会報に掲載してありますが、両口とも午前一〇時開催を予定しております。
- 6 出欠のハガキは一〇月末日までにお出しください。

神戸大学法学部学舎所在地略図



事務局からのお知らせ

- 1 会費の納入について
一九八九年度までの会費未納の方には、振替用紙を同封いたしましたので、会費納入をよろしくお願いいたします。封筒の住所の下に、納入済みの年度(西暦の下二桁)を記入してありますので、御確認いただければと存じます。なお、会費の納入状況は一〇月一日現在のものですので、御了解いただければと存じます。
- 2 機関誌「比較家族史」第四号は一二月刊行の予定です。大会終了後お送りすることになりますのでご了承ください。

3 シリーズ家族史について

シリーズ家族史は第四巻まで発行されております。まだ、購入されていない方は三省堂へ直接お申し込みください。二割引、送料三省堂負担でお送りいたします。続巻につきましても同じ取り扱いをいたします。

〒一〇一
東京都千代田区三崎町二―二二―一四
三省堂 「シリーズ家族史」係

- 4 年報「比較家族史研究」の購読のお願い
「比較家族史研究」のバックナンバーは、発売元の弘文堂では創刊号および第二号・第三号共に二〇〇部程度あります。図書館などで必要

- 【神戸大学への交通機関】
- ★新幹線「新神戸」駅から
 - タクシー、約15分
 - 地下鉄・三ノ宮駅へ行き、阪急へ乗り換え
 - 市バス「2」系統で阪急六甲駅へ
 - ★「阪急六甲」駅から(普通・急行が停車)
 - 市バス「36」系統で「神大正門前」下車
 - ★JR「六甲道」駅から(普通・急行が停車)
 - 市バス「38」系統で「神大正門前」下車

な場合を含めて、弘文堂へ申し込んでいただければと存じます。所属の図書館にて定期購読をお願いすることができたらと存じます。なお、創刊号は、事務局の方にはすでに残部はありません。

5 住所変更について

住所を変更された方は事務局までご連絡ください。この場合、研究大会案内のハガキとは別に事務局宛ハガキなど郵便によるか、会費納入の振込用紙の裏側に変更した住所・電話番号・所属などをお書きいただければと存じます。住所変更があったときには、電話番号の変更がない場合にもその旨お書き添えください。名簿に電話番号がない会員は恐縮ですが電話番号を事務局宛お知らせ願えればと存じます。

幹事会 議事録

日時 一九八九年六月九・一〇日

場所 学士会館(本館・九日)

大正大学(一〇日)

1 新入会員の承認(別紙承認)

2 会計報告(一九八八年度) 別紙(承認)

3 第一六回研究大会の日程

日時 一九八九年一月二五日・二六日

場所 神戸大学

運営委員 長谷川善計(委員長)

運営委員は委員長に一任

この研究大会ではシンポジウムを実施せず、第一七回研究大会において「家と屋敷地」につ

いてのシンポジウムを行う。第一六回研究大会では「家と屋敷地」についていくつかの分野から基調報告を行う。このシンポジウムの企画委員は長谷川善計・住谷一彦・江守五夫・村武精一の各氏に委嘱された。

4 役員の変更について

会長 大竹 秀男

副会長 有地 亨 利谷 信義

顧問 高梨 公之 中野 卓

永原 慶二 布村 一夫

監査 黒木 三郎 竹田 旦

大石慎三郎

幹事 井ヶ田良治 石川 利夫 稲本洋之助

上野 和男 江守 五夫 老川 寛

大藤 修 鎌田 浩 孝本 貢

清水 浩昭 住谷 一彦 瀬野精一郎

田中真砂子 田端 泰子 長谷川善計

福田アジオ 藤井 正雄 北條 浩

正岡 寛司 三木 妙子 峰岸 純夫

村武 精一 森岡 清美 依田 精一

渡辺 欣雄 (五〇音順)

*なお、幹事の補充は次回幹事会で行う。

事務局 森 謙二(事務局長) 服藤早苗(庶務)

奥山恭子(年報) 山田昌弘(文献目録)

野村育世(庶務)

5 比較家族史研究第四号の編集状況

報告(正岡寛司氏) 発行は今年中に行う予定である。第一六回大会には間に合わない。特集は「家と屋敷地」の予定。

集は「家と屋敷地」の予定。

6 シンポジウム成果刊行

①これまで発行された分については、編集費用については印税が到着次第、各編集委員・編集事務局へ配分する。その額については各巻一、二万円とし、編集委員などへの配分は編集責任者がきめ、事務局へ連絡をする。

②第七巻までは三省堂において発行されることが決まっているが、それ以降のものについては事実上三省堂において発刊が不可能になった。次のことを確認して継続審議となる。

ア 同一の出版社でシンポジウム成果刊行が行われることが望ましいが、それが不可能な場合には各巻別個の出版社をあたる。

イ 各巻の編集責任者及び関係の役員で相談をして次回幹事会までに出版社との交渉を行うておく。

総会 議事録

日時 一九八九年六月一〇日

場所 大正大学

1 会計報告(一九八八年度) 原案・別紙(承認)

2 役員の変更

会長 大竹秀男(承認)

その他の役員(幹事会推薦名簿・選出)

3 報告事項

第一六回研究大会について

シリーズ家族史について

学術会議について(利谷会員報告)

新入会員

中村 彰 文化人類学・世相史

京都新聞社

湯沢 雅彦 社会学・家族法律学

お茶の水女子大学

森 明子 文化人類学

奈川大学短期大学部

崔 仁宅 筑波大学
社会学人類学

伊藤 昌司 相統法

立大学(院生)

村山 聡 西洋経済史(特に近世ドイツ)

東京都

加藤美恵子

日本中世女性史・村落史

九州大学法学部

京

都橋女子大学
中生 勝美 民族学

財団法人 日本性教育協会

帝京大学

座間利恵子 慶応大学経済学部
日本近世史

多摩市文化振興

上智大学比較文化研究所
長谷川真弓 日本中世史

財団
山内 健治 社会学人類学

茨城キリスト教短

上野千鶴子 社会学

日本大学大学院

所属変更

田村 謙 松山商科大学

村武 精一 青山学院女子短期大学

※ 住所録のなかに電話番号のない方は事務局宛御連絡ください。

犬塚 都子 家族関係学

川村学園女子大学

聖セシリア女子

短期大学
松本 克美 民法

大分大学教育学部

渡部 重行 社会学人類学

神

修大学

鍵谷 明子 社会学人類学

東京

住所変更(所属を含む)

造形大学
坂元 一光 文化人類学

光陵女子短期大

Ines Sanniguel ラテンアメリカ文化人類学

学

尾藤 正英 日本近世史
期大学

小馬 徹 京都精華大学
社会学人類学